

## 第5回 化学工学会マイクロ化学プロセス分科会講演会

「マイクロ化学プロセスの実用化と将来展望」

**主催** 化学工学会反応工学部会マイクロ化学プロセス分科会

**協賛** 京都大学マイクロ化学生産研究コンソーシアム

拝啓 皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、化学工学会マイクロ化学プロセス分科会の企画として、「マイクロ化学プロセスの実用化と将来展望」と題した講演会を下記の要領で開催いたします。今回も第一線でご活躍されている著名な先生方に、フロー合成化学、各種操作・装置、量産化、製品開発に関するホットな話題について講演いただくことになりました。本講演会は、マイクロ化学プロセス開発に取り組まれている技術者のみならず研究者にとって非常に役立つ内容となっております。皆様、奮って多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

### 記

日時：2014年1月22日（水） 14：00～19：30 受付開始：13：40

場所：キャンパスプラザ京都 2F ホール（〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る）

定員：70名（先着順，定員になり次第締切）

内容：

1. 開会挨拶 分科会代表・大阪府立大学 武藤 明德 氏
  2. 講演「フラッシュケミストリー：時間を空間で制御する新しい合成化学」 (14：10～14：50)  
京都大学 吉田 潤一 先生
  3. 講演「スラグ流の化学反応系への拡張  
・・・マイクロビーカ化学プロセスの提唱・・・」 (14：50～15：30)  
岡山大学 阪田 祐作 先生
- 休 憩(15：30～15：45)
4. 講演「実用化を目指したマイクロ化学プロセス技術  
－ 到達レベルと今後への期待 －」 (15：45～16：25)  
長岡科学技術大学 佐藤 忠久 先生
  5. 講演「マイクロリアクターを用いた含フッ素化合物の合成プロセス開発事例」 (16：25～17：05)  
ダイキン(株) 中谷 英樹 先生
  6. 閉会挨拶 (17：05～17：15)
  7. 情報交流会 (17：40～19：30)

参加費（税込）： 主催・協賛団体会員 8,000 円／人，会員外 13,000 円／人，学生 3,000 円  
情報交流会参加費（税込）：5,000 円／人（学生は 2,000 円／人）

**参加申し込み及び参加費振り込み方法：**

参加ご希望の方は 1 月 13 日（月）までに E-mail あるいは FAX(なるべく E-mail にて御願います)  
で下記の申込先宛に「化学工学会マイクロ化学プロセス分科会講演会\_参加申し込み」として

- 1)御名前
- 2)御所属及び部署名そして役職
- 3)連絡先（E-mail ， TEL， FAX）
- 4)連絡先ご住所
- 5)会員資格 （化学工学会員，協賛団体会員，一般の何れか）
- 6)情報交流会交流会参加・不参加
- 7)備考・その他 （学生の方はその旨ご明記下さい）

を明記の上、お申してください。定員に達した場合はその時点で申込を締め切らせて頂きます。

分科会では今回収集した個人情報を利用目的の越えた利用しません。またその取り扱いには十分な配慮を致します。

お申込を頂いた後に申込受理確認および参加費振込先情報に関する電子メールをお送りさせていただきます。そのメールに従って参加費をお振り込みください。

申込先 公益社団法人化学工学会反応工学部会マイクロ化学プロセス分科会事務局  
〒615-8510 京都市西京区京都大学桂  
京都大学大学院工学研究科化学工学専攻前研究室気付  
TEL：075-383-2688 FAX：075-383-2638  
E-mail：[mcp2013@cheme.kyoto-u.ac.jp](mailto:mcp2013@cheme.kyoto-u.ac.jp)

以上